



臨床研究に関する情報の公開

作成日:2017/05/31

研究課題名	限局性主膵管狭窄症例における膵癌診断についての検討
研究の対象	2013年3月～2017年7月に当院で内視鏡的逆行性胆管膵管造影検査（ERCP）を受けた方。
研究目的・方法	膵癌は発見時には進行していることが多く、治療成績の改善には膵上皮内癌の診断例を増やす必要があります。膵上皮内癌や微小癌は、主膵管の限局性狭窄が発見の契機となることが多いです。しかし主膵管狭窄例の中で癌の発生頻度は不明です。当院でERCPを施行した限局性主膵管狭窄例の特徴について検討を行うことは、膵癌の早期診断につながると考えられます。研究期間は医の倫理委員会の承認及び病院長の許可後から2017年7月14日までと致します。
研究に用いる試料・情報の種類	評価項目：MRCP画像、CT画像、超音波内視鏡（EUS）画像、ERCP等 情報：性別、年齢、飲酒歴、喫煙歴、併存疾患の有無、悪性疾患の併存・既往等
お問い合わせ先	<p>本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。</p> <p>照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 田附興風会医学研究所北野病院 消化器センター内科 〒530-8480 大阪府大阪市北区扇町 2-4-20 TEL 06-6312-1221 FAX 06-6361-0588</p> <p>研究責任者： 田附興風会医学研究所北野病院 消化器センター内科 工藤 寧</p>